

ガバナーメッセージ

人間力と行動力

国際ロータリー第2750地区 2010-11年度 ガバナー 辰野 克彦



国際ロータリー第2750地区の地区大会におきまして、記念講演は「世界に誇る日本の伝統文化」というテーマで、人間国宝野村 萬 様にお話をいただきました。

能楽・狂言は600年余の歴史をもつ伝統芸能ですが、シテ方・ワキ方・狂言方・囃子方と分業され、引き継がれています。それぞれの家で、父から息子へと伝承されてきました。その伝承のされ方について、野村 萬 様は二つのことを言っておられます。

一つは、先ず永年守り続けられた型を徹底的に叩き込まれるが、型を真似し、身に付ければそれでよいのではなく、その型を習得した後、それを乗り越え独自のものを作り上げること、そして、その修行の中から心、人間性を磨いていかなないと一人前にならないとされる厳しさがあることです。

もう一つは、父子相伝が基本ですが、祖父、叔父伯父、兄弟で教えあうことが出来る大家族によって芸が継承される、核家族化すると伝承は心もとなくなるということです。これは、能狂言に限らず歌舞伎の世界も同じと、話されました。

- 世阿弥の言葉で、その者になること三つ、
- 一つ 叶うべき器量 (生まれつきの才能)
 - 二つ 一行三昧の心 (稽古に専念)
 - 三つ この道を教ふべき師 (よい師)

があります。大家族の中で、一族の眼で、その者になることが出来るのは誰かを見定め、芸が継承されていくということだと思えます。

この三つのことは、能狂言、歌舞伎に限らず、茶道、陶芸など皆同じことでしょうし、これらがしっかり引き継がれている芸は、今も人々に感動を与えるものとして生き続けていきます。このことをしっかり心に刻み、誇るべき日本の伝統文化を大切にしていきたいと思えます。そしてその文化基盤の上で事業経営の場でもロータリー活

動でも人間性を磨いていきたいと思う次第であります。

この原稿を書いているところに、東日本巨大地震が発生しました。東京はビルが大揺れしましたが、大きな被害も見えませんでしたので、阪神淡路大地震ほどではないと思っておりました。それが、マグニチュード9.0、巨大津波、原発事故、行方不明10,000名以上、1,000年に一度の規模と知り、自然の威力に驚愕しております。亡くなられた方のご冥福をお祈りし、安否未確認の方々の早期救出を願いつつ、被災された方には心よりお見舞いを申し上げますとともに、原発事故が大事に至らないことを節に念じております。

発生翌日 3月12日 13:17にRID6450ガバナーのクヌーフアー氏からメールが入り、シェルターボックスを被災地に届けるため友人が日本に向かったので、手伝って欲しいとのことでした。

シェルターボックスのことは一昨年バーミンガムの国際大会に行った時現物も見、知っておりました。シェルターボックスとは2001年にイングランドのロータリー・クラブが発展途上国向け小規模な緊急援助プロジェクトとして始めたもので、10人家族が6ヶ月間生活するのを援助することを目的としています。それは、一般的に大きなテント、毛布、浄水と料理道具、各種道具とストーブなどが入ったボックスです。彼のメールを車中で見たので、早速東京西ロータリークラブの友人に頼み、連絡を取ってもらいましたところ、迅速な連携で13日に東京を出発、新潟、山形経由で14日には仙台まで行くことができました。災害の悲惨さを目の当たりにされ、シェルターボックス本部に実状を伝えられたことと思えます。今後は、これが日本でどれだけ役立つものか、どう配送するかなど課題はいくつかありますが、地震発生後1日も経たないうちの素晴らしい行動力には感心いたしました。

野村 萬 氏の説かれた人間力の上に、多くの人を巻き込んでの行動力を持つことが出来たら素晴らしいことだと感じた次第です。

INDEX

※ [3](#)～[10](#) は、地区ホームページ(Web)上に掲載しております。

<http://www.ri2750.org/>

[1](#) ガバナーメッセージ

[5](#) 千代田グループ 活動通信

[9](#) 広報委員会 活動通信

[2](#) 地区チーム研修セミナー・PETS 開催報告
(2011-12年度 地区副幹事 片岡 菊美江)

[6](#) 山の手東グループ 活動通信

[10](#) 米山記念奨学委員会 活動通信

[3](#) 地区行事日程

[7](#) 多摩南グループ 活動通信

[11](#) 寄付報告/文庫通信/物故

[4](#) 地区行事日程

[8](#) 国際友愛委員会 活動通信

[12](#) 出席報告/編集後記

地区チーム研修セミナー・PETS 開催報告

2011-12年度 地区副幹事 片岡 婦美江 (東京麻布RC)



2011年2月16日、「ロイヤルパークホテル」において、『地区チーム研修』が開催されました。次期地区役員、地区委員長、委員が出席し、片倉ガバナー年度へ向けての就任に備え、一丸となってクラブを支援するべく準備を整えました。

辰野克彦ガバナーのご挨拶に始まり、片倉章雄ガバナー・エレクトより『国際協議会報告』がありました。格調高い次年度RI会長、カルヤン・バネルジー氏のメッセージビデオに続き、片倉ガバナー・エレクトから、次年度のRIテーマ【こころの中を見つめよう 博愛を広げるために】Reach Within to Embrace Humanity、また強調事項〈家族〉〈継続〉〈変化〉の3点についてお話がありました。片倉ガバナー・エレクトは、哲学的で東洋的なこのテーマについて、想いを原点に立ち戻らせるような心洗われるような素晴らしいテーマではないですかと、わかりやすくご説明を加えてくださいました。続いて、片倉ガバナー・エレクトは、地区強調事項、①クラブに於ける長期計画の立案と推進 ②職業奉仕の理念を基盤として五大奉仕活動の推進及び、地区重点目標について話されました。

次に、市川伊三夫研修リーダーより『地区役員 の役割と責務』についてのお話がありました。「委員会活動はクラブのためになるかどうかを判断の元においてほしい」というお話から始まり、さまざまな含蓄のあるお言葉をいただきました。

最後に、【疾風に勁草を知る】という言葉が引用されて「これから来る大変な変化を、新しい目であざやかにリードして欲しい」と地区役員を激励されました。

片倉ガバナー・エレクトから、次期ガバナー補佐のご紹介の後、5つの常設委員会から、活動方針について熱意のこもったご説明がありました。セミナー終了後の懇親会では、グループ幹事のご紹介に続き、各次期委員長から次期委員全ての方のご紹介があり、次期年度に向け、全員が心をひとつとした、楽しいひとときを過ごすことができました。



『会長エレクト研修セミナー』(PETS)は、2011年3月2日・3日の2日間に亘り、「ロイヤルパークホテル」で行われました。

第一日目は、辰野ガバナーのご挨拶の後、片倉ガバナー・エレクトから国際協議会のご報告、次年度地区強調事項と地区重点目標が発表されました。片倉ガバナー・エレクトは、「皆さんの愛するクラブが《親睦と奉仕の汗をかく》といった楽しく理想的なクラブに近づくようにしてください。貴方がやる気を起こせば、クラブは活性化し、貴方自身がより大きな人物になると確信します。」と会長エレクトの方々を激励されました。

続いて、市川伊三夫次期地区研修リーダーより、次年度へ向けての心構えについてお話をいただきました。

そして各グループの会長エレクトは5つの部屋に分かれ、それぞれのセッションリーダーによる5つ(①会員基盤 ②奉仕プロジェクト ③ロータリー財団 ④教育・育成・研修 ⑤米山記念奨学事業)のセッションについて、「ディスカッション その1」に参加しました。

第二日目は、「ディスカッション その2」から「ディスカッション その5」が、各グループ毎に展開されました。朝9時半より、15時30分の講評に至るまで、長時間に亘るセッションでしたが、大変活発な意見交換や質疑がなされ、有意義な話し合いとなりました。

講評で、市川伊三夫次期地区研修リーダーからの、米山記念奨学事業セッションにおいて『政治を超えて、我々が手を取り合おう』というディスカッションになったというご報告に、会場は感動に包まれ、研修セミナーの意義を改めて深く感じ入りました。

二日間のセミナー全過程を終了し、片倉ガバナー・エレクトから修了証を受け取る会長エレクトの皆様のお顔は自信と誇りにとても晴れやかで、皆で次期年度への意欲と希望をひとつにすることができました。



2010-11年度 地区行事日程 (4-5月)

4月 8日 (金)	15:00 ~ 17:00	2010-11年度 運営会議	ガバナー事務所
4月 9日 (土)	16:00 ~ 19:00	東京日野RC 創立45周年記念式典・祝賀会 中止	京王プラザホテル八王子
4月13日 (水)	16:00 ~ 20:00	2010-11年度 米山 第1回カウンセラーセミナー／奨学生オリエンテーション	新宿京王プラザホテル 47F あげぼの・あおぞら
4月14日 (木)	15:00 ~ 17:00	2010-11年度 地区役員会	ガバナー事務所
4月16日 (土)	13:00 ~ 18:00	2010-11年度 地区俳句大会	渋谷区立文化総合センター
4月16日 (土)	14:00 ~	2010-11年度 ローターアクト地区年次大会	青山学院大学 (予定)
4月23日 (土)	13:30 ~ 16:30	東京八王子南RC 創立25周年記念事業及び式典・祝賀会 (18:00~) 中止	八王子エルシィ
4月24日 (日)	12:00 ~ 14:30	東京米山友愛RC 創立1周年記念例会	ホテルニューオータニ ザ・メインアーケード階「おり鶴 舞の間」
4月25日 (月)		2010-11年度 地区親睦ゴルフ大会 山の手東・西グループ合同予選会 中止	相模カンツリー倶楽部
4月26日 (火)	8:30 ~ 18:00	RLI パート3	国立オリンピック記念青少年総合センター
4月29日 (祝)	11:30 ~ 15:00	東京山の手RC創立25周年記念 “TOGETHERS” “TOGETHERS” ~共に過ごし、共に生きる~ 記念行事	国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟小ホール
4月30日 (土)		第12回 ローター国際囲碁大会 (~5月2日)	台湾・桃園市 Hotel Orchard Park (桃禧航空城酒店)

5月 9日 (月)		第31回 地区親睦ゴルフ決勝大会 (ホスト:東京世田谷南RC) 中止	レイクウッドカントリークラブ
5月10日 (火)	15:00 ~ 17:00	2010-11年度 拡大運営会議	ガバナー事務所
5月13日 (金)		2010-11年度 ポリオ・プラス チャリティーゴルフ 中止	東京国際ゴルフ倶楽部 (元東京国際カントリー倶楽部)
5月13日 (金)	15:00 ~ 17:00	2010-11年度 地区役員会 (表彰関連)	黒龍芝公園ビル9階会議室
5月13日 (金)	16:00 ~ 20:00	2010-11年度 第8回 地区米山記念奨学委員会／新旧顔合わせ会	六本木ヒルズクラブ
5月14日 (土)	16:00 ~ 20:00	東京町田東RC 創立20周年記念式典	ホテル ザ エルシィ 町田
5月16日 (月)		東京渋谷RC 創立10周年記念行事	渋谷セルリアンタワー東急ホテル
5月16日 (月)	夕方 ~	多摩東グループ クラブ協議会 (最終回)	
5月17日 (火)	16:30 ~	東京国分寺RC創立45周年記念式典	パレスホテル立川
5月18日 (水)		2011-12年度 地区協議会	ロイヤルパークホテル
5月19日 (木)	18:30 ~	東京山の手RC 創立25周年記念夜間例会・祝賀会	ザ・キャピタルホテル東急1階「鳳凰の間」
5月20日 (金)		東京八王子西RC 45周年記念例会 中止	八王子エルシィ
5月21日 (土)		2011年 RI国際大会 (~25日)	アメリカ ニューオーリンズ
5月22日 (日)	6:30 ~ 8:00	2011年 RI国際大会 日本人親善朝食会	Marriott New Orleans
5月23日 (月)	19:00 ~ 22:00	国際大会 ガバナーナイト	ミシシッピ船上ディナークルーズ

※東北・関東大震災の影響で、**中止**となっている行事がありますので、ご注意ください。

※上記の地区行事日程は変更する場合がございます。予め事前にご確認の上、ご参加下さい。 ★青文字は片倉年度の行事予定です。

2010-11年度 地区行事日程 (6-7-8月)

6月 4日 (土)	13:00 ~ 17:00	2010-11年度 RYLA研修会	国立オリンピック記念青少年総合センター
6月 5日 (日)		2010-11年度 青少年交換委員会「終了式」	国立オリンピック記念青少年総合センター
6月 7日 (火)	15:00 ~ 17:00	2010-11年度 運営会議	ガバナー事務所
6月 7日 (火)	14:00 ~ 17:00	2011-12年度 地区ロータリー財団セミナー	JICA地球ひろば 講堂
6月10日 (金)	14:00 ~ 19:30	第3回 日台ロータリー親善会議 中止	ホテルグランヴィア京都
6月15日 (水)	15:00 ~ 17:00	2011-12年度 地区役員会	ガバナー事務所
6月17日 (金)		2010-11年度 クラブ会長幹事及び地区役員・委員会合同会議 / 懇親会 (地区打上げ)	ホテルオークラ
6月19日 (日)	17:00 ~ 20:30	東京世田谷南RC 創立40周年記念式典	渋谷セルリアンタワー東急ホテルB2階「ボールルーム」
6月22日 (水)		東京シティ日本橋RC 創立20周年記念式典	ロイヤルパークホテル
6月24日 (金)	13:00 ~ 15:00	米山奨学生採用説明会	ガバナー事務所
6月25日 (土)		RLI 卒後コース	国立オリンピック記念青少年総合センター

片倉年度スタート

7月20日 (水) 15:00 ~ 17:00 2011-12年度 地区役員会 ガバナー事務所

8月 6日 (土) 2011-12年度 インターアクト地区年次大会 (ホスト:品川女子学院IAC) 国立オリンピック記念青少年総合センター

8月17日 (水) 15:00 ~ 17:00 2011-12年度 地区役員会 ガバナー事務所

※東北・関東大震災の影響で、**中止**となっている行事がありますので、ご注意ください。

※上記の地区行事日程は変更する場合がございます。予め事前にご確認の上、ご参加下さい。 ★青文字は片倉年度の行事予定です。

千代田グループ 活動通信

姉妹クラブ 締結式が執り行われました

東京赤坂RC 幹事 橋本 年男

当クラブはRI第3680地区・韓国公山城(コムサンソン)RCと友好関係にあります。今年度RIテーマ「Building Communities Bridging Continents」である事からも友好関係を一層前進させる事として、両クラブが姉妹クラブ締結を行う事となりました。締結式は2011年2月10日に公山城RC 黄圭完会長を始めとする幹部6名の方が来日し、ANA インターコンチネンタルホテル・オーロラの間で金澤 洋ガバナー補佐、猪山敏郎グループ幹事、佐々木敦也 麻布RC会長、加藤千博 麻布RC幹事を来賓としてご招待いたしまして、執り行われました。

12時30分吉岡会長の点鐘により例会を開催、その後ロータリーソングに続き両国の国歌を全員で斉唱し、13時10分から締結式が行われました。まず、吉岡会長、黄会長の挨拶の後に両クラブの幹事による締結証書の内容と細則の説明があり締結証書に両会長がサインを行い、両クラブ会員、金澤ガバナー補佐立会いの元に吉岡会長と黄会長が締結証書を取り交わし姉妹クラブが成立されました。来賓の金澤ガバナー補佐からは今回の締結式はRIテーマの時宜にかなったものであり、両クラブが相互に協力しあって地域を育ててほしいとの祝辞を頂戴いたしました。



両クラブ会長の証書取り交わり



両会長の証書サイン



金澤ガバナー補佐



猪山グループ幹事

佐々木 麻布RC会長(左)
加藤 麻布RC幹事(右)

両クラブ幹事の細則説明



歓迎会



スカイツリー見学



赤坂RC事務局にて



山の手東グループ 活動通信

東京広尾RC紹介

東京広尾RC 幹事 花岡 龍介

東京広尾RCでは、特に国際奉仕活動を積極的に行っており、昨年に続いてケニア・ウオーター・プロジェクトの為にチャリティーパーティーを2010年11月26日にアメリカンクラブで開催しました。チャリティーに賛同して下さった声楽家の方々をお迎えしての素敵なオペラナイトでした。地区補助金を合わせて120万円程の寄付金が集まり、井戸を3本掘る資金が出来ました。ご参加いただいたロータリアンの皆様に改めて御礼申し上げます。また2011年2月17日にはGSEのメンバー6名をお迎えして、浅草のガラス工芸やお神輿の工房見学など日本の伝統工芸と神道文化の片鱗に触れる体験をして頂き、今戸神社に参詣し、縁結びの謂れを学んだあと、浅草おでんの夕飯で盛り上がりました。日本の文化や伝統工芸に触れて頂くことにより、相互理解の向上につながったものと思います。

卓話の人選にも注力しており、シニアの為にマナー講座、簡単にできるストレッチ体操、長唄鑑賞、京劇の講演など為になる楽しい企画も取り入れております。今後も外国人会員の多いクラブとしてユニークなクラブを目指しています。



多摩南グループ 活動通信

最近の東京八王子RCの活動

東京八王子RC 幹事 堀 博昭

東京八王子ロータリークラブの推進する社会奉仕プロジェクト「理科教育環境整備事業」については、工学院大学理科教育センターと当クラブが共同で行っているものであり、地域の小学校に理科実験機材を寄贈する事業である。今年度は、事業報告会として、理科教育センター事業報告会と理科教育センター顕彰会を3月12日に予定し、5校の小学校を選定したところでありました。ところが、かつて誰もが経験したことのない東北地方太平洋沖地震の大惨事に接して、顕彰会を急遽中止に致しましたが、選定された5小学校においては、今後、各校の希望する理科教材を、寄贈すべく、手続きに入っています。また、11月に行われた地元八王子の「第31回いちょう祭り」においても、工学院大学とのタイアップによる理科教育支援に基づくイベントも行い、地域の人々に、「ロータリーの心」を伝えと共に、これらの活動を通して、ロータリークラブの地域社会への認知度を高めることに貢献出来たものと思ふ。



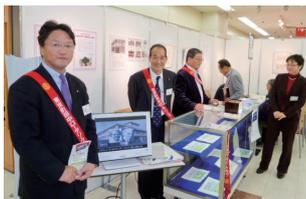
今年度八王子いちょう祭り出店風景

更に、最近のクラブ例会では、会員卓話ということで、会員歴の長い諸先輩に古き良きロータリークラブの思い出を「メイクアップあれこれ」「思い出すまま・・・」などのタイトルで話していただいています。卓話では、古き良きロータリークラブの格式と伝統が垣間見られる話で、古き良きものを取り込み、新しい風を吹き込みながら、地域にとけ込むロータリークラブとして芽と花を開かせたいと思っています。

日本聾話学校耐震工事チャリティ募金

東京町田・中RC 会長 三澤 克巳

町田市にある日本聾話学校(ライシャワ・クレマ学園)は、教育オージオロジーによる補聴環境の徹底を図りながら、耳を活用した「対話」による教育を展開し、人口内耳を装用した子どもの教育の場の一つとしても注目され、また「乳幼児部」として、0歳からの未就学聴覚障害児とその親への育児助言、サポートを目的とした難聴幼児通園施設「ライシャワ・クレマ学園」を併設している、現存する中では日本最古の私立聾話学校です。



この我が国で唯一の私立聾話学校は、当クラブ創立15周年式典事業を行った会場でもあり、クラブとして密接な関係にありました。42年前町田に新築移転しましたが、その建物の老朽化が進み、耐震構造等と補修工事に多額の費用が必要となり、前年度に学校長の卓話の中で資金援助の依頼を受けました。

今年度はこの耐震改修工事募金を会員の賛同を得て目標金額(50万円)を定め、当クラブの奉仕事業といたしました。

今年度7月から、例会毎にチャリティ募金箱を回して会員より小銭を入れてもらい地道に募金を集めました。また新年1月2,3日には、お正月にもかかわらず、会員の80%を超える参加を得て、産経新聞に30年にわたって四コマ漫画を連載された当クラブの漫画家・西村 宗会員のチャリティイベントを小田急百貨店町田店の協力を得て開催しました。地元広報誌にもその活動を掲載し、ロータリーへの関心を高め、チャリティの収益金も含めて目標額を達成し、2月15日の例会にて日本聾話学校に寄付金(506,935円)を贈呈することが出来ました。当クラブが創立以来奉仕事業に掲げている青少年育成事業に係わる地元地域のニーズに応え、今年度のテーマに沿った活動ができたと思います。

東北・関東大震災を経て

東京日野RC 会長 井村 廣巳

23年3月11日東北・関東各地を襲った大地震は大津波と相俟って、各地に大きな被害をもたらしています。福島では今なお日本の将来をも決めて仕舞いそうな重大な事態が続いています。

そんな中クラブの一部から「例会を普通に開くのか」との問い合わせがありました。断固我が東京日野ロータリークラブは物理的状況が許す限り、出席者がどんなに減ろうとも「今こそ!ロータリー」を理念に例会を続ける決意です。

しかし例会を開きたくても開く事のできないクラブがある。そう思うと1回1回の例会が堪らなく大切に思えてきました。いつもと同じメンバー、同じ例会場で笑って、怒って過す事の幸せを考え、残り少なくなった今年度ですが、一期一会1回1回を大切に大切にしていきたいと思っています。

今日、更にロータリークラブが例会が大切だと思えるようになった事が大震災が残して行った置き土産かも知れません。



八王子南RC 八王子夢駅伝に参加。見事に完走!

東京八王子南RC 幹事 溝口 勝巳

当クラブは、平成23年2月6日(日)に八王子市主催の「第61回八王子夢街道駅伝」に参加し、見事に完走いたしました。箱根駅伝にも参加した有名強豪チームが出場するなど本格的な大会です。20.7kmの道のりを4人で襷をつないで走るのですが、箱根駅伝によく見られるような繰上げスタートというシステムはなく、第4走者に1時間20分以内に襷を渡せないと、即競技中止というなかなか厳しいルールがあります。

エントリーしたメンバーは誰一人陸上競技経験ありませんが、走る時は自分一人だけけれども、何が何でもこの襷をつなげようという責任感、そしてチーム一丸となって完走しようという連帯感が自然と生まれ、応援に来ている会員の期待に応えたいというプレッシャーもかかりましたが、各自の努力が実を結び、4名共に走りきることができました。

たくさんの方々にロータリークラブの存在をアピールすることができたこと、また大いなる仲間意識の向上が見られたことなど、多くのメリットがあったとつくづく実感しています。



国際友愛委員会 活動通信

2010-11年度 国際友愛委員会 活動報告

国際友愛委員会 委員長 石山 敏昭 (東京田園調布RC)

当委員会活動の対象とする所は、日韓・日台・日比のロータリアンと当地区のロータリアンとの交流の調整をする事にあり、今年度の活動は主として、日韓の交流をコーディネートするにあった。
先ず、2010年11月5～7日に韓国ソウル市グランドハイアットホテルにて行われた姉妹地区、RI第3650地区、地区大会に、当地区より参加をしたその概要を以下に記す。

2010-11年度 RI第3650地区大会 参加報告

当地区よりは辰野ガバナー御夫妻・久瀬DPG・市川DPG・片倉DGE以下27名のロータリアンが参加した。

2010年

11月5日(木) 羽田空港に於いて、片倉DGEが結団挨拶を行った。フライトの後、金浦空港では第3650地区朴DG・文DGEの出迎えを受け、朴DGは小澤RI会長代理出迎えの為同行出来ず、文DGEが一同と共に当地区手配のバスにて、ホテルに到着した。

18:30 ホテル南山ルームにて、小澤RI会長代理・当地区ロータリアンの歓迎前夜祭が行われた。

ゲスト側スピーチは、小澤RI会長代理・辰野DG・石山国際友愛委員長が行った。



11月6日(金) 7:30 ホテルB1パリスにて、日韓首脳による朝食会が行われた。

12:00 RI会長代理、日韓首脳による昼食会が南山ルームにて行われた。

13:00 ホテルボールルームにて、第3650地区大会が開会された。ゲスト側スピーチは小澤RI会長代理・辰野2750DGが行った。

15:00 ホテルボールルームにて、洋食による晩餐会がおこなわれた。

22:00 ホテル南山ルームにて第3650主催によるワインパーティーが行われた。

参加者は小澤RI会長代理並びに第2750地区ロータリアン全員。

11月7日(土) 11:30 地区大会2日目 朴3650DG・文DGE御夫妻の見送りをホテルにて受け全員、当地区手配のバスにて金浦空港に向かい、同港にて、片倉DGEが解団挨拶を行い、フライトの後、羽田空港にて自然解散。

次いで、当第2750地区大会前日に行われた、第3650地区歓迎昼食会に就いて以下に記す。

第3650地区 歓迎昼食会

2011年

2月23日(木) 11:05 羽田空港到着予定の第3650地区ロータリアンを出迎えの為、市川DPG・石山国際友愛委員長・西山 同副委員長・安藤 東京西RC地区大会実行委員・通訳 宋教授は出発寸前に、霧の為、金浦発大韓航空出発不能、との旨の連絡を受け、又昼食会場のホテル側の不手際により、当日直前にまたもや変更を乞われ、2日以前より計4回の卓配置の変更を強いられ、文字通り、右往左往の末、大韓航空のフライトは 13:30 到着の由にて、市川DPGの車・辰野DGの車、実行委員会手配のバス1台にて、羽田に出迎えた。しかし乍ら昼食会案内には 13:30 開始と記したので、第2750地区の参加の皆様方には余りお待たせも出来ないだろうとの事で、食事を開始して頂き、第3650側の到着をお待ち願った。(第2750参加の皆様方には御迷惑をお掛け致しました事、深くお詫び申し上げます。)以上に由り、本来の式次第は変更を余儀無くされ、以下の様に変則の式次第となった。

ホテルオークラ本館1F コンチネンタルルームに於いて

14:45 昼食会 開会

市川DPGによる乾杯(第3650側食事開始)日韓両地区首脳の紹介、辰野2750地区Gに次いで、朴3650地区Gの挨拶、市川DPGの日韓親善会議PRを兼ねた挨拶、片倉DGE・文DGE挨拶、第3650地区より第2750地区側への昨年に行われた両国インターアクター各30名宛の交換に尽力された4名の方々に対する表彰式、熊野奉仕プログラム委員長の閉会挨拶と進行し、閉会した。

以上を以って、今年度の日韓関係の公式行事は終了した。尚6月10日(金)には京都にて、第3回日台親善会議が行われる予定である事を付記する。

広報委員会 活動通信

東京が一つになる日

広報委員会 委員長 水野 雅生（東京銀座新RC）

去る2月27日日曜日『東京が一つになる日』第五回東京マラソンが目にも沁みるような青空の下開催されました。第2750地区では、第一回大会より給水ボランティアとして参加し、ロータリアンらしい紳士淑女然とした献身的な活動で東京マラソンの成功に大きく貢献してきたことは誰もが認めるところではないでしょうか。国際ロータリーののぼり旗が立てられた姿はまさに春を呼ぶ季節の風物詩となっています。

今回も入船橋交差点を挟んで、マラソンコースの35キロ付近、マラソン参加者にとっては最後に立ちほかかる佃大橋手前の10テーブルを銀座・日本橋グループ、銀座ローターアクトクラブの200名で担当致しました。ロータリアンらしい奉仕の精神を発揮し、笑顔一杯で活動して頂いた皆様、アクトクラブの諸君本当にお疲れ様でした。特にテーブルリーダーをお願いした皆様方は、昨年来数回に渡る都庁での説明会・ボランティアミーティングにもご出席頂き本当に有難うございました。

マラソン当日は早朝7時ころよりリーダーが集まり、8時にはほとんどの方達が参集。9時にはのぼりも含めて給水関係のセッティングを完了しました。各テーブルとも手際よく統率のとれた活動を見せ、陸連関係者からもさすがロータリアンとのお褒めも頂きました。

9時半に都庁前をスタートし、まず車椅子レースの選手がやってきました。まだ1時間程しか経っていません。驚異のスピードです。しばらくして招待選手などトップクラスの選手達が駆け抜けて行きました。ここまでは、給水ボランティアとしては、何もできません。いや何もしてはいけないのです。そして、嵐の前の静けさが訪れます。そして、市民ランナーが大挙して押し寄せてきました。この日は日本晴れ、気温15度ランナーにとってはとても熱く感じる陽気となっていたようです。給水テーブルでは、飲み物を求める大勢のランナーで戦場と化してしまいました。コップをひたすら並べ続ける者、注ぎ続ける者、笑顔で手渡しと応援の掛け声を続ける者、道に捨てられたコップを拾い続ける者、ペットボトルをつぶし続ける者。喉が枯れた万単位のランナーに奉仕し続けました。12時を少し回ったあたりから14時までの間、あっという間に時間が過ぎ去りました。各テーブルからは「ペットボトルが底をついた。」「紙コップが品切れだ。」との声が上がりました。水を求めるランナー達に先のテーブルを案内する新たな仕事が始まりました。そのテーブルにはランナーが行列を作り佃大橋越えに備えていました。

奉仕活動のフィナーレは後始末です。道路のゴミを拾い、分別し、テーブルを片付け、のぼり旗を分解し、「お疲れ様！」の挨拶を交わし現場を解散致しました。

各クラブではその後ロータリアンらしくご苦労様会で親睦を深めた様子でした。奉仕活動の後のビールはさぞかしおいしかったのではないのでしょうか？

東京マラソン担当の地区広報委員会としては、次回の大会より、ロータリアンからアクトクラブの皆さんにボランティアの輪を拡げて行けたら更に意味のある活動になるのではないかと考えております。



米山記念奨学委員会 活動通信

米山奨学生の期間終了式 開催

米山記念奨学委員会 委員長 杉本 當正 (東京八王子RC)

奨学期間を無事終了した、米山奨学生のための期間終了式と歓送会が、さる2月9日午後4時から、辰野克彦ガバナーなどの出席を得て、新宿の京王プラザホテルに於いて開かれた。

地区米山委員は、米山奨学卒業生やカウンセラーに贈る記念品の制作のため午後2時には集合した。

式典は、文部科学省の松尾課長も参席、奨学生には終了証と記念品を、各クラブの世話役たるカウンセラーには感謝状を贈り謝意を表した。

コーヒータイムの後、東京米山友愛RC 楊 錦華 会長などの学友祝辞があり、会場を「あおぞら」に移し、懇親会に入った。

懇親会は、奨学期間終了後もロータリアンや事務局とのつながりを絶やさないために連絡先や勤務先などを連絡してと訴える、(財)米山記念奨学会 坂下事務局長の挨拶と乾杯で開始された。

日本と世界の信頼がますます深められることを願って、参加した米山奨学生とカウンセラー全員に感謝や感想のお話を戴いた。

最後は、東京立川こぶしRC所属のカウンセラー、篠 武志さんのマジックで多いに盛り上がり幕となった。



★国際ロータリー第2750地区出席報告 (2月分)★
District 2750 Membership Attendance Report February 2011

区分	クラブ名	例会	出席率	会員数			区分	クラブ名	例会	出席率	会員数		
				10年7月1日	11年2月末	増減					10年7月1日	11年2月末	増減
千代田グループ	東京南	3	78.28	178	188	10	多摩南グループ	東京八王子	4	89.05	59	60	1
	東京芝	4	87.85	95	95	0		東京町田	3	66.36	56	56	0
	東京新橋	4	74.85	51	52	1		東京日野	4	78.48	36	34	-2
	東京赤坂	4	72.00	48	49	1		東京八王子西	3	88.47	71	71	0
	東京みなと	4	80.50	48	50	2		東京町田・中	4	80.16	38	36	-2
	東京レインボー	4	68.24	39	37	-2		東京八王子東	3	83.33	25	22	-3
銀座・日本橋グループ	東京麻布	3	72.20	22	22	0	東京八王子南	4	87.50	53	55	2	
	東京銀座	4	76.01	158	160	2	東京町田サルビア	4	89.16	24	23	-1	
	東京日本橋	3	79.70	180	184	4	東京飛火野	4	82.75	30	29	-1	
	東京築地	4	78.63	64	73	9	東京町田東	4	78.42	25	26	1	
	東京日本橋東	4	76.80	52	50	-2	東京八王子北	4	88.57	33	37	4	
	東京中央	4	67.05	238	246	8	東京立川	3	98.06	97	98	1	
	東京日本橋西	4	78.75	44	44	0	東京小金井	4	94.69	30	33	3	
	東京銀座新	3	77.60	69	74	5	東京国分寺	4	94.39	43	43	0	
	東京シティ日本橋	3	74.81	49	49	0	東京三鷹	4	83.10	41	41	0	
	東京中央新	4	67.50	38	39	1	東京昭島	4	74.78	53	51	-2	
京浜グループ	東京羽田	4	87.88	43	46	3	東京国立	4	97.80	50	50	0	
	東京品川	3	78.69	62	58	-4	東京立川こぶし	5	80.23	79	80	1	
	東京大森	4	90.89	49	48	-1	東京井の頭	4	79.20	24	24	0	
	東京品川中央	4	81.64	58	57	-1	東京昭島中央	4	73.20	42	43	1	
	東京大井	4	68.06	18	18	0	東京武蔵国分寺	4	85.00	47	49	2	
	東京田園調布	2	82.05	45	47	2	東京小金井さくら	4	79.35	23	23	0	
	東京港南	4	76.47	18	18	0	東京国立うめ	4	81.41	17	21	4	
	東京大崎	3	82.41	38	36	-2	東京府中	4	73.70	61	62	1	
	東京蒲田	4	89.02	62	65	3	東京調布	4	85.66	61	61	0	
	東京京浜	3	75.27	23	23	0	東京多摩	4	78.75	22	23	1	
	東京田園調布緑	4	77.90	25	25	0	東京狛江	3	84.60	30	30	0	
	東京マリーン	4	70.00	17	15	-2	東京稲城	4	79.29	30	33	3	
	東京白金	4	79.60	28	27	-1	東京武蔵府中	3	80.00	57	54	-3	
	東京高輪	2	82.75	25	26	1	東京たまがわ	3	66.67	26	26	0	
山の手東グループ	東京西	3	77.35	151	156	5	東京多摩グリーン	4	73.38	36	36	0	
	東京城西	3	73.91	77	75	-2	東京調布むらさき	4	76.04	82	80	-2	
	東京西南	3	86.64	52	49	-3	Guam	-	---	66	69	3	
	東京原宿	3	82.00	26	25	-1	Saipan	-	---	39	40	1	
	東京杉並	4	69.22	40	41	1	Tumon Bay	-	---	88	84	-4	
	東京神宮	3	70.23	29	28	-1	Northern Guam	-	---	39	37	-2	
	東京恵比寿	4	73.60	96	95	-1	Pohnpei	-	---	21	21	0	
	東京広尾	4	82.50	20	20	0	Palau	-	---	15	20	5	
	東京渋谷	4	69.53	40	35	-5	Guam-Sunrise	-	---	30	30	0	
	東京六本木	4	76.00	50	51	1	Truk Lagoon	-	---	11	12	1	
山の手西グループ	東京世田谷	3	89.22	56	57	1	国内83クラブ計			4,300	4,358	58	
	東京目黒	4	85.88	44	45	1	地区91クラブ計			4,609	4,671	62	
	東京成城	3	73.60	22	22	0	千代田グループ	76.27	多摩南グループ	82.93			
	東京世田谷南	4	75.00	88	93	5	銀座・日本橋グループ	75.21	多摩中グループ	85.10			
	東京城南	3	55.00	34	33	-1	京浜グループ	80.19	多摩東グループ	77.57			
	東京山の手	4	82.20	60	62	2	山の手東グループ	76.10	PBグループ	---			
	東京成城新	3	70.08	31	39	8	山の手西グループ	76.72					
	東京青山	3	75.00	29	30	1			平均出席率	79.15			
	東京自由が丘	4	79.25	21	20	-1				(PBGを除く)			
	東京世田谷中央	3	78.98	22	18	-4							
東京米山友愛	2	79.69	27	33	6								

編集後記

3月11日の東日本大震災による被災者の方々に対しまして、ガバナー月信・IT委員会一同、謹んで心よりお見舞いを申し上げます。

また、厳しい環境の中、高い使命感を持ち、被災者の救出・支援や、原発事故の処理に携わる方々にも深く敬意を表したいと思います。一日も早く復興の兆し

が見える日の到来を切に祈っております。

当委員会のメンバーも、復興のために、ロータリアンとしてまた個人として、それぞれの立場で支援活動を始めております。読者の皆様からも様々な情報をお寄せいただきたいと思います。

2010-11年度ガバナー月信・IT委員会 委員 石黒 重徳 (東京西RC)

国際ロータリー第2750地区 2010-11年 ガバナー 辰野 克彦

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2010-11 Governor Katsuhiko Tatsuno

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 辰野 克彦(2010-11) ©Katsuhiko Tatsuno 2011

編集・制作：ガバナー月信・IT委員会 委員長 堀口 昇治 副委員長 山見 真弘 副委員長 木村 清信

副委員長(年次報告書担当) 竹平 時彦 Andrew WONG 島村 博之 望月 耕次 松田 美房 石黒 重徳 森本 行俊 清野 修一

浅見 省三 河村 勝久 坂場 一隆 Brian McDERMOTT

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>